

ノリ養殖情報（第19報）

令和7年2月28日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

1. 調査結果

調査日：2月25日(火) 天候：晴れ 気温：-0.9℃(0:50時点)

(今回(2/25)の水温等の測定時間帯 0:50~2:55)

(前回(2/17)の水温等の測定時間帯 4:50~6:50)

調査点		水温 ℃		比重 σ15	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 2月17日		今回	前回 2月17日		アカ	ツボ
1. 神代	支柱	7.1	7.9	23.0	0.9	3.0	3.9	++	なし
2. 仲よし下	支柱	6.7	8.6	23.0	6.7	9.2	1.4	++	なし
3. 半田	支柱	6.8	8.2	23.1	4.7	6.8	3.7	++	なし
4. 三会	支柱	6.9	8.1	23.2	11.3	5.8	3.3	++	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	タラシオネマ属	ユーカンビア属	リゾソレニア属
1. 神代	4	133	16	10	0
2. 仲よし下	10	21	0	2	0
3. 半田	15	6	0	2	0
4. 三会	34	32	0	29	4

●調査結果概要

- ・水温は、6.7℃～7.1℃。海水比重(σ15)は、23.0～23.2。
- ・漁場に設置している温度計の2月17日から2月25日までの測定結果は、平均温度は6.7～7.8℃で、昨年より4.0～4.8℃低く推移しました。
- ・栄養塩は、0.9～11.3 μg-at/Lで、4観測点中1点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・あかぐされ病は神代・仲よし下・半田・三会で目視レベルが確認されました。
- ・壺状菌病は確認されませんでした。
- ・植物プランクトンは、小型珪藻(スケルトネマ属、キートセロス属)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：川副町地先から太良町地先にかけての海域でユーカンピアによる着色域が確認されました(2月25日)。
- 福岡県：有明海福岡県海域において珪藻のユーカンピア ゾディアクス、スケルトネマ属、キートセロス属が確認されています(2月25日)。
- 熊本県：玉名市横島地先から宇土市赤瀬沖にかけて珪藻類(優占種：スケルトネマ属、ユーカンピア属)による赤潮が確認されました(2月21日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県：現在、摘採、活性処理が行われています。アカは20点中7点(肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル6点)確認されました。ツボは確認されませんでした。全域で色落ち(レベル2.5~4)が確認されました(2月26日)。
- 福岡県：現在、2回目の摘採が行われています。アカは1調査点で確認され、軽度でした。ツボは確認されませんでした。色落ちは16調査点で確認され、重度が13点、中度が1点、軽度が2点でした(2月25日)。
- 熊本県：アカの感染が23地点中18地点で確認されました。ツボは未確認です。軽度から重度の色落ちが見られました(2月20日)。

4. 本県の情報

- ベタ漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- 1地点で色調低下が見られました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・4地点全てであかぐされ病が確認されました。
 - ・付着物は、珪藻(リクモフォラ)が見られました。
 - ・葉長は57.9~159.0mmの範囲で、平均は84.9~129.3mmでした。